

チーム喜中が行く！

諫早市立喜々津中学校
学校だより No.7
文責 校長 山田隆幸

チーム喜中に新しいメンバーを迎えました。

6月1日（月）よりの勤務です。

中村博巳先生…3年担当 数学（森先生の病気休暇取得に伴う代替）

池田真弓先生…SSR 指導員（ステップアップルーム担当）

喜々津中スローガン「人に優しく 自分は楽しく みんなで幸せになる」

自分は楽しく編

① 楽なことだけ、自分だけ楽しくできればいいという意味ではありません
大きく2つの視点で捉えてほしいと思っています。

① 楽しいこと（好きなこと）に思い切り打ち込むこと

中学生にとって（もちろん大人もですが）、本気で打ち込めることを持っているということは素晴らしいことです。好きなことだからこそ、時間を忘れて取り組むことができ、過ごす時間が充実したものになりますし、それがさらなる上達につながるという好循環をもたらします。

② 強く、たくましく、前向きな心を持つこと

中学生にとってもう一つ大切なことは、苦手なことや苦しいことであっても、乗り越えていける精神力を身に付けるということです。その際に我慢したり、耐えたりする経験を重ねることで、忍耐力を身に付けることができます。しかし、私が生徒たちに求めたいのは、多少つらいことでも「せっかくやるなら楽しんでしまおう」という前向きな心を身に付けてほしいということです。そのためには、困難を乗り越えた先にいる「成長した自分」を思い浮かべる想像力も大切になります。目の前の楽をとるのか、成長した自分を楽しみにするのか、どちらが前向きかは明確です。しかし、どうしても乗り越えられない壁があるのも事実です。その時に大切なのが「人に頼る」ということです。人の心はどんな困難にも耐えられるほど強くありません。経験を重ねて強くなっていくことは大切ですが、壊れてしまっただけは何にもなりません。自分一人では乗り越えられそうにないときは、「誰かと一緒に」とか「頼れる人と」とか「みんなで」乗り越えていくことができるようになってほしいと思っています。

第2回制服等検討委員会を実施しました。

5月28日（木）に第2回制服等検討委員会を実施しました。校内の制服等検討委員に加え、学校評議員さん、本校PTA代表、校区内小学校の保護者代表、そして生徒代表として3年生3名が参加しました。参加業者さんによる説明、生地のお撥水性や伸縮性のデモンストレーション、生徒による試着など様々な趣向が凝らされた、熱いプレゼンテーションが行われました。それらに加え、制服のデザイン、機能、価格等様々な視点で評価を行い、令和9年度から取り入れる制服を決定します。また、7月には新しい体操服及びジャージを選定するための第3回制服等検討委員会も予定しています。制服、体操服・ジャージそれぞれのメーカー及びモデルが決定後、皆様にもお知らせいたします。お楽しみに。